

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	術前補助化学療法（Gemcitabine+S-1）後に根治術を施行した切除可能膵癌における術後早期再発因子の検討
対象者	2019年9月から2023年12月の間に当院で膵癌に対して術前補助化学療法（Gemcitabine+S-1）を行った膵癌患者さん
研究期間	研究機関の長の実施許可日～2026年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026年1月28日
当該研究の目的	膵癌診療ガイドラインにおいて、切除可能膵癌に対して術前補助化学療法（Gemcitabine+S-1：以下GS療法）を行った後に根治手術を行うことが提唱されています。術前GS療法により切除可能膵癌の予後は延長していますが、術前治療を行っても早期に再発し予後不良となる症例が一定数存在します。本研究では、術前GS療法を施行した切除可能膵癌における早期再発因子を明らかにすることを目的としています。
利用する試料・情報の項目	<情報>以下の情報を診療録より収集します。 • 背景因子（年齢、性別、既往歴など） • 手術情報（術式、時間、出血量など） • 血液検査結果 • 画像検査結果 • 病理検査結果 • 再発の有無など
研究責任者	静岡県立総合病院 消化器外科 村木隆太
問い合わせ先	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することができます。この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 村木隆太 電話番号：054-247-6111（代表）